

## 2018 アジアカデサーキットの出場登録について

アジアカデサーキット大会が各国で開催されますが、日本協会としましてはオープン大会としてご案内致します。ライセンス取得・エントリーは協会が行いますが、航空券や宿泊の手配については自己責任でお願いします。

### 1. 参加資格について

アジアカデサーキットの出場年齢は、大会開催年の12月31日現在で13歳以上17歳未満です。

### 2. 大会派遣について

#### 2.1 大会申込

日本フェンシング協会に取りまとめてアジアフェンシング連盟(以下 FCA)サイトより申込みをします。カデサーキット出場申込書(海外)を記入のうえ申込みをしてください。

開催国以外の国からの参加者は上限20名となります。人数が上限を上回る場合は、先着の20名が登録されます。

#### 2.2 FCA ライセンス

カデサーキットに参加する選手は、FCAライセンスの取得が必要です。

日本協会ホームページの“各種手続き/書式ダウンロード”のタブより“2018 アジア(FCA)ライセンス取得申請書”をダウンロードし申請をしてください。なお、登録料は2,000円です。

出場選手枠がオーバーした場合には出場できない場合があります。

#### 2.3 帯同審判罰金について

日本フェンシング協会からの出場者が5名を超える場合、帯同審判の派遣が義務付けられます。帯同審判が派遣できない場合ペナルティフィーが請求されます。出場人数割として選手各人の負担となります。金額については当協会から各人にご連絡します。急な出場取り止めにより、帯同審判が不要になった場合でも実費を請求致します。止むを得ず出場を取り止める場合は、日本協会までご連絡下さい。

選手1~4名の場合=帯同審判は不要

選手5~9名の場合=帯同審判1名

選手10~15名の場合=帯同審判2名

選手16~20名の場合=帯同審判3名

\* 審判が派遣できない場合は、審判1名につきUSD500を組織委員会へ支払います。

\* 帯同審判とコーチの兼務は認めません。

## 2.4 選手団の構成

日本選手団としての統率は行いません。アジアフェンシング連合（FCA）ガイドラインではユニフォーム等についても国名表記・国章表示を義務付けてはいませんが、ユニフォームの背中には国名（JPN）と名前（姓・ローマ字表記）があるか、何も記載が無いかのいずれかが認められています。

## 2.5 その他

- ①アジアアカデサーキット大会でのランキングポイントを積算し、2019年のアジアアカデ選手権のシード順位に反映されます。（世界カデ選手権には適用無し）
- ②大会運営は組織国が担当します。
- ③ランキングポイントは、その種目の出場選手数により付与されるポイント数が変わる事があります。
- ④アジア以外の大陸ゾーンからの参加も可能です。
- ⑤ユニフォームについては 800NW、マスクは 1600NW、プラストロン(胸部プロテクター)は 800NW の証票付が必要です。  
剣は FIE の認証のあるものが指定されています。
- ⑥その他費用の支払い
  - ・団体戦が行われる場合、原則として参加費用は出場選手（もしくは所属団体・クラブ等）の負担とし、協会は負担しません。
  - ・FJE 派遣以外の出場者について派生する諸費用は基本的に本人負担です。
  - ・旅行傷害保険等保険は各個人の責任により加入してください。

以上